

研究テーマ「歯や口の健康づくりへの関心をもち、よりよい生活習慣を身に付けようとする児童の育成－キーワードは、実感・関連・連携！－」

磐梨小学校では、長きにわたり歯科保健の優良校として表彰されてきたが、コロナ禍の影響でそれまでの取組を踏襲することが困難になった。そこで、これまでの取組を整理し、体系的かつ持続可能なものとなるよう改善を図った。その改善のポイントは、次の3つである。

- ① **実感**：学級活動等で、体験活動を盛り込んだ活動などを設定し、**実感**を伴った理解を促して、実践への起点とする。
- ② **関連**：学級活動と教科・領域、また家庭生活との**関連**を図った体系的な指導計画を作成する。
- ③ **連携**：学校歯科医、歯科衛生士、栄養教諭、養護教諭等と**連携**し専門性を生かした指導を行ったり、保護者と**連携**し日常生活において習慣化を図ったりする。

また、児童が「自分の生活に役立てよう」と思考したり、「どのように学ぶか自分なりに決めよう」と試行錯誤したりすることができるような個別最適な学びの場を保証するため、切迫感のある資料やICT機器の活用を推進した。これらをもとにして、持続可能な指導（計画・方法）を確立し、児童が身に付ける力が持続可能なものになることを目指した。

おやつとり方が健康に関わっていた。



3年：歯にいい食べ物

あれっ、口の中の大豆の様子がみんなそれぞれに違うぞ！



6年：噛むことの大切さ

給食後の歯みがき



歯の王様（第一大臼歯）をみがくには、ほったを、ぐいっと引っばるといいよ！



学んだことは生かさなくては！歯垢の正しい取り除き方は、歯ブラシとフロスの使い方が大切です！



3つのきほん・2つのくふうを意識して...



安全に気を付けた生活が大切だよ！



5年単元：けがの防止

家庭科



6年単元：食べて元気に

家庭での歯みがきを振り返ることができるいい機会でした。親子ともに頑張っています。（保護者の声）



生活がんばりカード

きちゃんとみがいていたはずなのに歯垢が...



学級活動



全学年：歯をすみずみまで磨こう（染め出し）

体育科（保健領域）



家庭科



実感

様々な授業・活動の中で、多くの実感を得ることができた児童。実感を伴った理解は、行動へとつながることが分かった。保護者も、これまでを振り返りながら、改善しようと取り組んだ。

教科・領域、教育活動の系統的な指導計画

令和6年度 学校保健年間計画

項目	内容	実施時期	実施場所	実施者
保健	歯の健康づくり	10月～12月	学級活動	教員
保健	歯の健康づくり	10月～12月	家庭科	教員
保健	歯の健康づくり	10月～12月	家庭学習	保護者
保健	歯の健康づくり	10月～12月	園小交流	園児、児童
保健	歯の健康づくり	10月～12月	特別活動	児童
保健	歯の健康づくり	10月～12月	学校保健委員会	児童
保健	歯の健康づくり	10月～12月	歯科検診	学校歯科医

関連

学級活動を中心に、他の教育活動や家庭生活と関連を図りながら体系的な指導を計画、実践した。目指したのは、歯や口の健康づくりに関心をもち、よりよい生活習慣を身に付けようとする児童の姿である。

委員会活動



参観日



給食指導

6月 学校

日付	献立
1(木)	コッパン 牛乳 ホークチャップ コンソメスープ いちごジャム
2(金)	ごぼうのあまから丼 牛乳 みそ汁
5(月)	ごはん 牛乳 ふたりのあまからため ぶたまんぼん
6(火)	【あいの日】 雑穀ごはん 牛乳 いかのかんあけ ますのみそ汁

良く噛むことを意識して！

家庭学習（家庭科）

学校歯科医・歯科衛生士・栄養教諭・養護教諭等の専門家、PTAや保護者等との連携により、課題、知識や技能がより身近なものになり、家庭を巻き込んだ取組へと展開していった。

連携

園小交流活動



歯科検診



学校保健委員会



学校歯科医



特別活動



養護教諭



栄養教諭



JA女性部



歯科衛生士



保護者・歯科衛生士



園小交流活動



園小交流活動

